



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 リゾートトラスト株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4681 URL https://www.resorttrust.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伏見 有貴
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 業務部門管掌 兼COO (氏名) 井内 克之 (TEL) (052) 933-6519
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け) IR電話会議
 (百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	39,258	△1.6	2,442	14.0	2,557	6.8	1,492	8.1
2019年3月期第1四半期	39,897	18.0	2,143	32.6	2,394	14.2	1,380	20.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,489百万円(ー%) 2019年3月期第1四半期 △764百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	13.95	12.81
2019年3月期第1四半期	12.92	11.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	401,095	130,998	31.5
2019年3月期	401,426	132,050	31.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 126,398百万円 2019年3月期 127,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	ー	23.00	ー	23.00	46.00
2020年3月期	ー				
2020年3月期(予想)		23.00	ー	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	85,800	10.9	8,000	31.7	8,000	22.9	5,000	25.1	46.72
通期	171,400	△4.5	16,000	△15.2	16,000	△18.1	10,000	△19.1	93.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	108,520,799株	2019年3月期	108,520,799株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,485,650株	2019年3月期	1,493,010株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	107,030,863株	2019年3月期1Q	106,873,841株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。
- ・決算補足説明資料については、本日、当社ホームページ(投資家情報-IR資料)に「決算説明資料」を掲載いたします。(https://www.resorttrust.co.jp/ir/)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第1四半期連結累計期間の概況

※当第1四半期連結累計期間の「計画」については、2019年5月15日付の公表数値に基づいております。

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	39,897百万円	39,258百万円	40,090百万円	△1.6%	△2.1%
営業利益	2,143百万円	2,442百万円	2,460百万円	+14.0%	△0.7%
経常利益	2,394百万円	2,557百万円	2,470百万円	+6.8%	+3.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,380百万円	1,492百万円	1,480百万円	+8.1%	+0.9%

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善が持続し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、通商問題が世界経済に与える影響が懸念されるなど先行き不透明な状況であります。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の状況は、2019年3月に開業した「ラグーナベイクコート倶楽部」のホテル運営収益が業績貢献したほか、メディカル事業、シニアライフ事業が成長を続けていること、収益性の高い既存物件を中心にホテル会員権販売が好調に推移したことなどにより、売上高は39,258百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益は2,442百万円（前年同期比14.0%増）、経常利益は2,557百万円（前年同期比6.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,492百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

②セグメントの業績概況

【会員権事業】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	12,431百万円	10,431百万円	9,540百万円	△16.1%	+9.3%
セグメント利益	2,942百万円	3,278百万円	3,050百万円	+11.4%	+7.5%

会員権事業におきましては、前連結累計期間では新規ホテルの開業に伴う不動産収益の一括計上がありました。当連結累計期間には新規開業が無いというマイナス要因があった一方で、既存物件を中心にホテル会員権の販売が好調に推移したことなどにより減収増益となりました。

【ホテルレストラン等事業】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	19,271百万円	19,917百万円	21,350百万円	+3.4%	△6.7%
セグメント利益	305百万円	12百万円	210百万円	△95.8%	△93.9%

ホテルレストラン等事業におきましては、2019年3月に開業した「ラグーナベイクコート倶楽部」のホテル運営収益が寄与しましたが、一般ホテル開業に向けた開業関連費用や、更なるIT・テクノロジー活用による生産性の向上、有休取得義務化を含めた休日数増加など多様な働き方の推進等の先行費用が増加したこと、施設修繕や減価償却費等の費用が増加したことなどにより増収減益となりました。

【メディカル事業】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	8,025百万円	8,744百万円	9,050百万円	+9.0%	△3.4%
セグメント利益	1,068百万円	1,206百万円	1,300百万円	+12.9%	△7.2%

メディカル事業におきましては、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員増加に伴う年会費収入等の増加のほか、シニアレジデンスの運営や、健診事業等が拡大したことなどにより増収増益となりました。

【その他】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	169百万円	164百万円	150百万円	△2.7%	+9.7%
セグメント利益	61百万円	75百万円	70百万円	+22.7%	+8.0%

その他におきましては、連結子会社であるアール・ティー開発(株)において賃貸物件が減少したことに伴い、オフィスビルの賃貸料収入が減少した一方で、固定資産税、減価償却費等の費用が減少したことなどにより減収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産等の状況に関する分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は401,095百万円(前連結会計年度比0.1%の減少)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が2,291百万円増加した一方で、販売用不動産が2,958百万円、投資有価証券が602百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は270,096百万円(前連結会計年度比0.3%の増加)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、未払金が9,564百万円減少した一方で、短期借入金が9,492百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は130,998百万円(前連結会計年度比0.8%の減少)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が999百万円減少したことなどによるものであります。その結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は31.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表した当期の業績予想に変更はありません。通期連結業績予想は以下のとおりです。

2020年3月期 通期連結業績予想数値(2019年4月1日～2020年3月31日)

	前連結会計年度 (実績)	当連結会計年度 (計画)	増減比
売上高	179,542百万円	171,400百万円	△4.5%
営業利益	18,877百万円	16,000百万円	△15.2%
経常利益	19,528百万円	16,000百万円	△18.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,358百万円	10,000百万円	△19.1%

通期業績見通しについては、2019年3月に開業した「ラグーナベイクート倶楽部」が通期稼働するほか、メディカル事業において、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員数の増加に伴う、会費収入の増加のほか、2019年8月に「トラストガーデン荻窪」が開業するなど、シニアレジデンスの運営施設拡大や、健診事業や化粧品、サプリ等物販事業の拡大が見込まれる一方で、2019年9月(予定)に「ホテルトラスティプレミア日本橋浜町」、2019年10月(予定)に「ホテルトラスティプレミア熊本」がそれぞれ開業を迎えることに伴い、開業準備費用など先行投資を行うこと、さらには、前2018年度(2019年3月期)には、会員制ホテルの新規開業に伴い、繰延べられてきた不動産の販売収益が一括計上されましたが、当2019年度(2020年3月期)は、新規開業が無いことなどから、当社グループ全体として売上高171,400百万円(前年同期比4.5%減)、営業利益16,000百万円(同15.2%減)、経常利益16,000百万円(同18.1%減)、親会社に帰属する当期純利益10,000百万円(同19.1%減)と減収減益を見込んでおります。

なお、配当金の予想については、年間配当金46円(予想)と、据え置き見込みであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,742	29,033
受取手形及び売掛金	8,891	8,421
営業貸付金	46,623	47,626
有価証券	4,647	4,224
商品	1,082	1,077
販売用不動産	30,049	27,091
原材料及び貯蔵品	1,429	1,432
仕掛販売用不動産	11,845	12,035
その他	5,380	6,845
貸倒引当金	△937	△1,020
流動資産合計	135,754	136,768
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	101,777	101,697
機械装置及び運搬具（純額）	2,889	2,780
コース勘定	7,591	7,591
土地	38,649	38,759
リース資産（純額）	6,227	6,055
建設仮勘定	17,920	18,123
その他（純額）	4,945	4,558
有形固定資産合計	180,001	179,566
無形固定資産		
のれん	3,637	3,490
ソフトウェア	4,534	5,084
その他	3,634	2,990
無形固定資産合計	11,806	11,566
投資その他の資産		
投資有価証券	43,599	42,997
関係会社株式	1,313	1,319
長期貸付金	6,120	6,065
退職給付に係る資産	725	692
繰延税金資産	8,234	7,878
その他	14,624	14,879
貸倒引当金	△755	△638
投資その他の資産合計	73,862	73,194
固定資産合計	265,671	264,326
資産合計	401,426	401,095

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,471	1,241
短期借入金	5,000	14,492
1年内返済予定の長期借入金	1,839	1,814
1年内償還予定の社債	250	250
リース債務	875	874
未払金	22,389	12,825
未払法人税等	3,608	564
未払消費税等	997	1,584
前受金	12,209	13,857
前受収益	14,327	16,912
債務保証損失引当金	63	52
その他	7,731	11,542
流動負債合計	70,764	76,011
固定負債		
社債	450	450
新株予約権付社債	29,813	29,802
長期借入金	39,123	38,713
リース債務	5,806	5,621
繰延税金負債	638	696
役員退職慰労引当金	2,133	2,020
株式給付引当金	1,697	1,762
退職給付に係る負債	1,959	2,005
長期預り保証金	32,757	32,507
償却型長期預り保証金	68,838	65,175
その他	15,392	15,330
固定負債合計	198,611	194,084
負債合計	269,375	270,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,590	19,590
資本剰余金	22,192	22,192
利益剰余金	86,144	85,144
自己株式	△1,852	△1,844
株主資本合計	126,074	125,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	821	447
為替換算調整勘定	858	1,169
退職給付に係る調整累計額	△323	△299
その他の包括利益累計額合計	1,355	1,316
新株予約権	292	308
非支配株主持分	4,326	4,291
純資産合計	132,050	130,998
負債純資産合計	401,426	401,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	39,897	39,258
売上原価	8,278	6,165
売上総利益	31,619	33,093
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	11,233	11,648
役員退職慰労引当金繰入額	131	18
修繕維持費	836	1,053
貸倒引当金繰入額	65	85
水道光熱費	1,225	1,370
減価償却費	2,025	2,306
その他	13,959	14,168
販売費及び一般管理費合計	29,476	30,650
営業利益	2,143	2,442
営業外収益		
受取利息	450	328
受取配当金	3	2
負ののれん償却額	30	—
持分法による投資利益	5	5
為替差益	11	—
貸倒引当金戻入額	54	118
債務保証損失引当金戻入額	—	11
その他	61	42
営業外収益合計	617	509
営業外費用		
支払利息及び社債利息	164	111
債務保証損失引当金繰入額	44	—
前受金保証料	7	5
控除対象外消費税等	124	142
為替差損	—	110
その他	24	24
営業外費用合計	365	393
経常利益	2,394	2,557

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	63	—
投資有価証券売却益	311	2
関係会社株式売却益	4	—
その他	6	—
特別利益合計	385	2
特別損失		
固定資産除却損	2	1
減損損失	104	—
投資有価証券売却損	302	—
役員退職慰労金	40	30
その他	23	0
特別損失合計	473	32
税金等調整前四半期純利益	2,307	2,528
法人税、住民税及び事業税	413	430
法人税等調整額	431	568
法人税等合計	845	999
四半期純利益	1,461	1,528
非支配株主に帰属する四半期純利益	80	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,380	1,492

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,461	1,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△132	△373
為替換算調整勘定	△2,092	310
退職給付に係る調整額	△1	23
その他の包括利益合計	△2,225	△39
四半期包括利益	△764	1,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△845	1,453
非支配株主に係る四半期包括利益	80	35

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレスト ラン等事業	メディカル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,431	19,271	8,025	39,728	169	39,897
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2	642	32	677	189	866
計	12,433	19,914	8,057	40,405	358	40,764
セグメント利益	2,942	305	1,068	4,316	61	4,377

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、別荘管理業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,316
「その他」の区分の利益	61
全社費用(注)	△2,234
四半期連結損益計算書の営業利益	2,143

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ホテルレストラン等事業」セグメントにおいて、施設の閉鎖等に伴い、第1四半期連結累計期間に104百万円の減損損失を計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレスト ラン等事業	メディカル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,431	19,917	8,744	39,093	164	39,258
セグメント間の内部売上 高又は振替高	10	516	60	587	363	950
計	10,442	20,434	8,805	39,681	527	40,209
セグメント利益	3,278	12	1,206	4,497	75	4,573

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、別荘管理業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,497
「その他」の区分の利益	75
全社費用 (注)	△2,130
四半期連結損益計算書の営業利益	2,442

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。